

■ 住みやすく働きやすい北海道の発信

住みやすく働きやすい場所としての魅力を発信するとともに、地域おこし協力隊のインターン制度の活用促進に取り

(政策展開の方向性)

農林水産業や建設、運輸、観光などの人材の育成や確保に向けて、オール北海道で移住や就労のプロモーションを実施するとともに、地域おこし協力隊のインターン制度を活用し、地域のニーズに応じて働きながら地域を体験する機会の創出に取り組みます。また、地域産業の担い手確保に向けた地域の取組を支援するとともに、北海道型ワーケーションの定着に向けて、道外企業とのマッチングなどに取り組みます。

区分	主な取組	備考 (施策Code)
交通ネットワークの実現	<p>◇関係団体や事業者等と連携しながら、バス運転体験とセットにした合同採用説明会の開催や、大型二種免許取得助成事業、移住施策と連携した道外PRなど、運転手の確保に向けた取組を実施</p> <p>◇運転手不足の解消を図るため、外国人材の活用実績がある事業者を招いたセミナーを開催するなど、特定技能制度に基づく外国人材の確保に向けた取組を展開</p>	0201
総合交通ネットワークの形成	<p>○空港業務を担う人材の確保に向けて、北海道エアポートが事務局となっている「新千歳空港出入国体制強化ワーキンググループ」に参画し、受入環境整備に係る情報交換や、人材確保に向けた取組を実施【合同企業説明会開催：R7.1、職場見学会開催：R6.11など】</p> <p>○空港を支える人材を将来にわたり安定的に確保するため、航空会社やグランドハンドリング事業者が市町村と連携して実施する、空港業務の普及啓発に関する取組を支援</p>	0202
外国人材の受入	<p>○札幌、旭川、函館、苫小牧、登別の5地域で、企業向けセミナーや合同企業面談会等を行った結果、道内企業による外国人材の採用を促進【R6 事業参加者数実績478社・人 就職者実績(良質な雇用)13人】</p> <p>○ベトナム、インドを訪問し、現地高等教育機関とのネットワーク構築や、現地IT企業とのマッチング交流会を実施し、道内企業と現地との交流機会を創出【ベトナム(R6.12)参加道内企業数2社 訪問大学4校】【インド(R7.1)参加道内企業数3社 訪問大学3校】</p>	0203
移住定住の推進	<p>○首都圏での対面イベント及びオンラインでの取組(オンラインセミナー、ターゲティング広告、SNS活用など)を実施したことにより、北海道への移住相談件数が増えるなど、移住促進や交流づくりの機会が拡大【R4：15,540件 R5：15,890件】</p> <p>○バーチャル空間での交流イベントの開催や、首都圏でのリアル交流会を開催したことにより、関係人口創出・拡大のための首都圏等での交流イベント参加者数が増加するなど、関係人口の創出・拡大を促進【R5：752人 R6：785人】</p> <p>○道外移住イベント等における道内の募集情報PR、おためし・インターン制度に係る道外大学へのPR及びWEB媒体による広告【R7.6～】、各段階や地域に合わせた協力隊員向けの研修・交流会の実施、ポータルサイトを通じた募集情報などの一元的発信、ワンストップ窓口における相談対応など、隊員の更なる確保・定住に向けた取組を推進</p>	0211

多文化共生の推進	<p>○北海道外国人相談センターにおける相談業務を実施【R6：相談者数1,821人、相談件数2,433件】</p> <p>○北海道における地域日本語教育の総合的な体制づくりに向け、北海道日本語教教育推進会議を開催し、R6.8に「北海道における地域日本語教育推進に関する基本的な方針」策定</p> <p>○人材育成のため、日本語学習支援者養成講座を6市町で実施したほか、令和5年度に日本語学習支援者養成講座を開催した3町でモデル事業を実施</p>	0214
観光地づくりの推進	<p>○地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業において、地域のDMOや観光協会等が行う商品造成等に対し支援を実施【R6：DMO枠7件、広域連携枠14件、地域単独枠22件】</p> <p>○宿泊業への就職に繋げるために職場見学会や出前講座等を実施【R6：職場見学会17回、出前講座37回】</p> <p>○通訳案内士やガイドを目指す人を対象とした外国語ガイド育成研修、観光関連事業者や団体向けインバウンド対応研修を実施【R6：ガイド育成研修計579人参加、事業者向け集合研修5回、派遣型研修35回】</p>	0505
産業人材の確保	<p>○東京圏からの移住者に支援金を交付した市町村に補助し、各市町村が進める移住政策を支援、R6は39市町村で166人に支援金が交付され、各市町村の人口減少対策の取組が進展</p> <p>○企業におけるプロフェッショナル人材の確保を支援し、R6は道外から12人が道内就職</p> <p>○道外大学と道内企業の交流会を開催【R6：2回】し、参加大学20校、参加企業52社で、企業における道外人材の確保に向けた取組が進展</p> <p>○人材確保支援としてアドバイザーによる個別支援203社【R6】、企業見学・長期インターンシップ受入支援55名/9社【R6】、補助金支給・定着フォロー7社【R6】、求職者等93名【R6】が新規採用又は処遇改善</p>	0518
農業の担い手の育成・確保と農業経営の総合的な質強化	<p>○北海道農業担い手育成センターや市町村、関係機関・団体と連携し、就農相談会を開催し、研修受け入れや就農情報の提供、就農相談等を実施【R6：27回開催】</p> <p>○Uターン就農（農家子弟）希望者向けの就農勉強会や個別相談会の開催や、市町村との連携により新規参入の受入体制の整備に向けた伴走支援を実施</p> <p>○地域の関係機関・団体と連携して、就農相談体制の整備、就農時の施設・機械取得、就農後の営農指導など、就農・定着に向けて段階に応じた支援を実施</p> <p>○近年、農地所有適格法人数は堅調に推移している中、法人化等に関するセミナー・相談会を10回開催</p> <p>○農外企業の参入に向け、39件の相談対応を実施</p> <p>○農外企業の参入促進のため、「農業参入・連携促進セミナー」を開催し、57社95名が参加【R6.9】</p> <p>○市町村、JA、振興局に向けて農外企業の参入事例の紹介等の説明会を開催【R7.2】</p> <p>○農業アルバイトと観光を組み合わせた「農WORK（ノウワク）トリップ」おすすめコースについて、ホームページに掲載しているコースに新規2市町含む3市町、計4コースを追加。現在、12市町村、計18コースを掲載</p> <p>○農外、道外の人材確保に向け、退職予定自衛官の農業インターンシップを2回開催（石狩管内）、鹿児島県徳之島との産地間連携により労働者2名の派遣を実施</p> <p>○農業現場において農業者・福祉事業者・障がい者の三者に対し実践的なアドバイスを行う「農福連携技術支援者」の派遣を8件実施。技術支援者のレベルアップに向けたセミナーを2回開催</p> <p>○農業団体と農業労働力WGを毎月開催および各団体との労働力確保に係る取組や情報共有を推進</p>	0604

※主な取組については、令和7年度基本評価・事務事業評価調書（「○～」）、道ホームページ等（「◇～」）より引用・作成

<p>漁業経営体の育成・人材確保</p>	<p>○担い手の育成・確保に向け、北海道漁業就業支援協議会と連携して、北海道漁業就業支援フェア等を活用した就業希望者と受入者とのマッチングを実施するほか、電話やメール等による就業相談に応じるなど漁業就業の関心を高め漁業への新規就業を促進する取組を実施</p> <p>○就業支援フェア等において、就業希望者に対して就業環境や収入見込みなどの説明に加え、漁業の魅力やPRすることで、仕事や漁村コミュニティへの順応などの将来的な不安解消に向けた情報発信を実施</p> <p>◇R7は、新規漁業就業者の確保・定着を図るため、就業支援フェアのWeb広告展開を強化するほか、R7.7に仕事内容や生活環境などのミスマッチを回避するための就業希望者向けセミナーの開催、R7.9に雇用条件の明確化や新人指導に関する受入漁業者向けセミナーを開催するなど、情報発信等を強化</p> <p>○漁業の振興及び漁村の活性化を担う漁業就業者を育成するため、道立漁業研修所において、必要な知識、技術等に関する体系的な研修を開催</p>	<p>0704</p>
<p>林業担い手対策</p>	<p>○北森カレッジにおいて、インターンシップや林業・木材産業関係企業が参加する合同企業説明会の実施等により、卒業生が道内の林業・木材産業企業等へ就職【R6：31名】</p> <p>○北森カレッジでは、オープンキャンパスや高校等への個別訪問及び出張講義、道外での入学試験のほか、R6年度は札幌で「出張オープンキャンパス」を実施し、道内外から入学者を確保【R7：18名】</p> <p>○担い手協議会において、地元高校生などを対象とした現場見学や就業体験などを実施し、林業従事者の確保の取組を促進【全道14地域で実施】</p> <p>○若手林業従事者のネットワークを活用した勉強会や交流会を実施し、林業従事者の定着に向けた取組を促進【R6セミナー・イベント出展等：4回】</p> <p>○就労の長期化を推進するため、森林作業員就業条件整備事業により、就労日数に応じた奨励金を支給</p>	<p>0709</p>
<p>建設産業の振興に向けた取組</p>	<p>○建設業サポートセンターにおける経営相談や支援セミナーの開催などにより、働き方改革の取組を推進【R7（7月時点）：経営相談3社・セミナー1回118名参加】</p> <p>○生産性の向上に繋がるデジタル技術を扱う人材の育成といった取組など、建設産業の担い手の確保・育成に資する取組に要する経費の一部を支援【R7：14団体】</p> <p>○建設産業の魅力を伝えるため、高校生を対象としたICT体験講習会【R7：5校予定】、若手建設産業就業者との意見交換会【R7：7校予定】、建設産業理解促進セミナー【R7：4校】の開催や建設業団体等と連携した建設産業ふれあい展等【R7：3回予定】の開催のほか、首都圏で開催された移住、U・Iターン等のイベント【R7：2回】への出展</p>	<p>0807</p>

※主な取組については、令和7年度基本評価・事務事業評価調書(「○～」)、道ホームページ等(「◇～」)より引用・作成